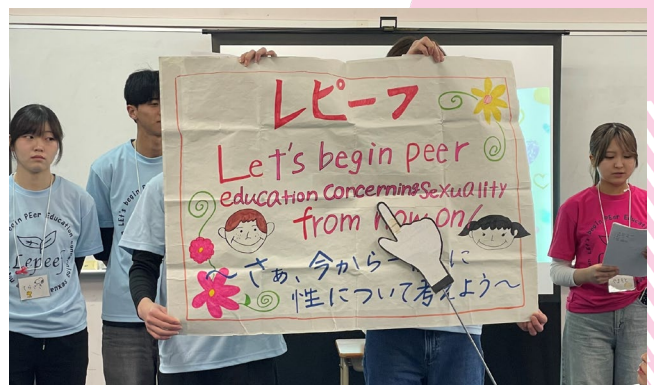
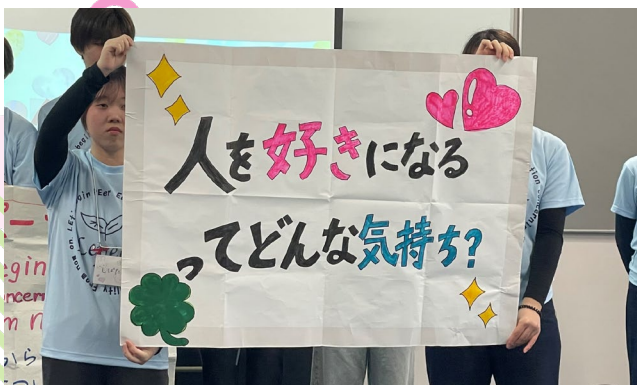


# レピーフ活動報告 弓削小学校 人を好きになるってどんな気持ち？



令和8年2月27日、久留米市立弓削小学校の生徒の皆さんを対象に、「人を好きになるってどんな気持ち？」と題した健康教育を実施しました。

今回の健康教育では、「人を好きになるとはどういうことか」「自分や相手の気持ちを大切にすること」について考えました。また、「自分の体の大切なプライベートゾーン」について学び、さらに「SNSやメールなど顔が見えないコミュニケーションで大切にすべきこと」についても一緒に考える機会となりました。





学生が中心となって打ち合わせから準備まで行いました。テーマや構成について話し合いを重ね、参加者に分かりやすく伝わる内容を目指して工夫しました。



## 「大学内での練習風景」

みんなで支え合いながら  
頑張っています

最初は緊張…  
でも練習を重ね  
自信ができました



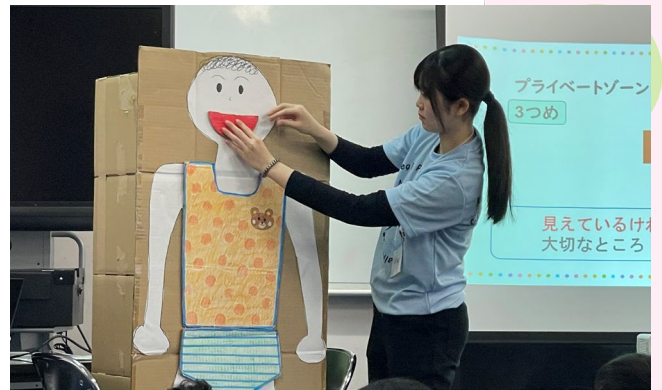
練習やリハーサルでは、本番を想定しながら役割や時間配分、伝え方を確認し、互いに意見を出し合いながら改善を重ねました。  
学生一人ひとりが主体性と責任感をもって取り組んでいます。



# 「本番での様子」



ロールプレイを通して、さまざまな「好き」の形や感じ方について考えました。「好き」にはいろいろな形があること、自分の気持ちを大切にすること、そして相手に考えを押し付けないことの大切さを伝えました。



プライベートゾーンについてはロールプレイを通して具体的な場面を考えました。さらに、人形を用いて、自分の体を大切にすることの意味を分かりやすく伝えました。

## アイスブレイク



「どっちが好き？」違いも楽しみながら交流しました!!



## ディスカッション

「“好き”ってどんな気持ち?」「SNSのやりとりで気づいたことは?」互いの考えを認め合いながら理解を深めることができました



弓削小学校の皆さん、ありがとうございました!!



リーダーを務めた  
山本さん(右)  
と  
サブリーダーを務めた  
渡辺さん(左)

## 活動を終わてからのレピーフメンバーの感想

「依頼を受けて、まずそのテーマについてまずは自分たちテーマの理解を深めることから始めました。また、対象者である小学生の理解を深めるにはどんな工夫が必要かもメンバー同士で話し合ったりもしました。初めてのリーダーでとても不安でしたが、周りのメンバーや先生方のサポートを受け有意義な活動にすることができたと思います。」

「“好きとはどのような気持ちか”をテーマに、性に関する正しい知識や人との距離の大切さについてレクチャーやロールプレイを行いました。私は今回、初めてサブリーダーを務めました。小学生から高校生までの幅広い対象者に分かりやすく伝えるための工夫や、メンバーと協力して活動を進める大切さを改めて学ぶことができました。将来助産師を目指す私にとって、多くの学びを得る貴重な経験となりました。」